

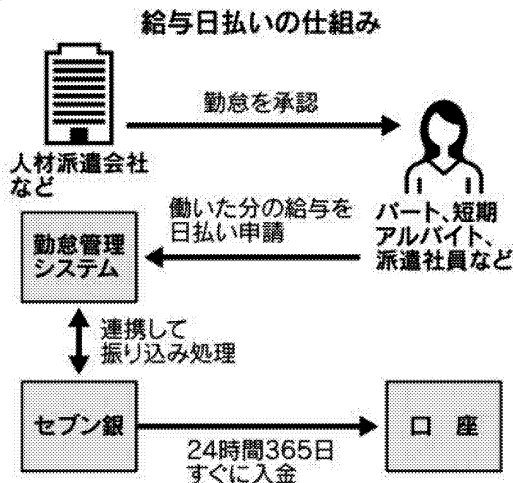
給与日払い、セブン銀で

派遣会社向けシステム



セブン銀行の口座に送金する

ソフトウェア開発のエスアイ・システム（札幌市）は、11月から働いたその日に給与を支払えるシステムを人材会社向けに提供する。登録社員から申請を受けると、年末年始や深夜でも時間帯に関わらず給与をセブン銀行の口座に振り込む。給与体系が柔軟になり、副業や外国人雇用を促進することにつながると期待される。



システムはセブン銀と連携する。勤務後に人材派遣会社が勤怠実績を承認しておけば、従業員はスマートフォンなどで給与の日払いを申請し、いつでも受け取れる。セブン銀はシステムを通じて振り込み指示を受けると即座に入金する。例えば5日間の短期アルバイトで3日目にそれまでの給与を受け取ることができ

る。給与の日払いは登録社員からの需要が強く、仕事紹介サイトの検索単語でも上位にきやすい。一方で人が手渡しするやり方は雇用主が現金を用意する必要があり、負担が大きく、導入している事業者は少ない。

エスアイ・システムのサービスはシステムが源泉徴収の計算、振り込み手続きといった作業を代替し、すぐに受け取りたい需要に応える。人材派遣会社には求人応募数や定着率を高めることに

なる。働く人にとって副業・兼業などに挑戦しやすくなる。給与をすぐに仕送りしたい外国人労働者にとっても需要がありそうだ。日払いに近いシステムには、給料の一部を実際の給料日より前に支払う「給与前払い」がある。エスアイ・システムは同システムの先駆けだったが、直近は同業の参入が相次ぎ競争力が低下している。今回の日払いシステムは毎日、勤怠管理や給与計算する手間がかか

るため、「参入への敷居が高い」（森元潤治社長）という。エスアイ・システムは2005年設立。同社の勤怠管理システムは400社、6万〜7万人が利用している。給与日払いの振り込み手続きは自動だが、その前段階にあたる勤怠実績は雇用主が確認する必要がある。エスアイ・システムはこの確認作業を他社に委託している。（向野峻）